

# 過去10年間の歩み

## 1994（平成6）年度

- (1) 「国際交流フォーラム」の設置
- (2) カイロ事務所の設置
- (3) トロント事務所の日本文化センター化
- (4) クアラルンプール日本語センターの設置
- (5) 「'94日本文化通信使」への協力（「現代日本伝統工芸展」等）（韓国）
- (6) 「アヴィニョン・フェスティバル」への参加（「伝統と現代」をテーマに初の日本特集）（フランス）
- (7) 「第22回サンパウロ・ビエンナーレ」への参加
- (8) 「戦後日本の前衛芸術展」の実施（フランス）
- (9) 「三大伝統演劇欧州公演」（能・歌舞伎・文楽による「俊寛」）の実施
- (10) 「微塵子空挺楽団中央アジア公演」の実施
- (11) 「日本研究京都会議」の実施

## 1995（平成7）年度

- (1) アジアセンター事業部の設置
- (2) 資料部・視聴覚部を統合しメディア事業部を新設
- (3) マニラ事務所の設置
- (4) 「第46回ヴェニス・ビエンナーレ」（100周年記念）への参加
- (5) 各種記念行事（「インドネシア独立50周年」「シンガポール独立30周年」「日伯修好100周年」）及び大型日本文化紹介事業（「ジャポネ・イン・イタリア」「ハーバーフロント：トゥデイズ・ジャパン」（カナダ））への参加
- (6) 「アジアのモダニズム展」の実施（国内）
- (7) 「近代日本画の一世紀展」の実施（米国）
- (8) 米国における日本研究ダイレクトリーの改訂版及び「1990年代米国における日本研究動向」の刊行
- (9) 「アジアセンターニュース」の刊行開始

## 1996（平成8）年度

- (1) 関西国際センターの設置
- (2) ロンドン日本語センターの設置
- (3) 事業部の芸術交流部への改称
- (4) 海外日本語普及総合調査会の設置
- (5) 大型日本文化紹介事業「Sun & Star '96」への協力（「桃山の美術」展、歌舞伎公演等）（米国）
- (6) 大型日本文化紹介事業「フランスにおける日本年」への協力（「興福寺展」等）
- (7) 猿之助歌舞伎公演を実施（タイ、マレーシア）
- (8) 本部、ニューヨーク事務所、ニューヨーク日米センターで、インターネット・ホームページによる基金事業の情報提供を開始

## 1997（平成9）年度

- (1) パリ日本文化会館の設置（同会館開設に伴いパリ事務所廃止。開館記念事業として「樂展」「デザインの世紀展」「武満徹の世界」公演等を実施）
- (2) サンパウロ事務所の日本文化センター化
- (3) 関西国際センターに試験課を設置
- (4) 会員制度「友の会」の新設
- (5) アジア6か国共同制作作品「リア」公演の実施（国内）
- (6) 「百済観音展」の実施（フランス）

- (7) 「世界の中の日本演劇展」の実施（米国）
- (8) 「皇室名宝展」の実施（米国）
- (9) 運営審議会特別委員会の設置
- (10) 日本 ASEAN多国籍文化ミッション日本側事務局の設置

#### 1998（平成10）年度

- (1) 1998年海外日本語教育機関調査の実施
- (2) 司馬遼太郎著『最後の将軍』（英語版）の米国及び国内での販売開始
- (3) 「アフリカ・アフリカ展」の実施（国内）
- (4) 「縄文展」の実施（フランス）
- (5) 「山海塾」ロシア・東欧公演の実施
- (6) 「インド現代美術展」の実施（国内）
- (7) 「リア」東南アジア・大洋州公演の実施
- (8) 日本 ASEAN文化対話フォーラム「危機を越えて：文化からアジアを語る」の実施（国内）

#### 1999（平成11）年度

- (1) 企画部の設置
- (2) 「横浜トリエンナーレ」組織委員会の設立
- (3) 大型日本文化紹介事業「ドイツにおける日本年」への協力（「リア」公演（デンマークでも公演）、「雅楽デモンストレーション」「東大寺展」「日本映画祭」等）
- (4) 欧州連合・国際交流基金シンポジウム「欧州と日本 自画像と相互理解」の開催（国内）
- (5) 日本 ASEAN文化対話フォーラム「我ら“アジア人”」の実施（シンガポール）
- (6) 日本語国際センター設立10周年記念国際シンポジウム「日本語は役に立つか？～国際語としての日本語の可能性を探る～」の実施（国内）
- (7) 『海外の日本語教育の現状＝日本語教育機関調査・1998＝』の刊行
- (8) 九州・沖縄サミット記念沖縄芸能団北米公演の実施

#### 2000（平成12）年度

- (1) ソウル日本文化センターの設置
- (2) 大型文化交流事業「日蘭交流400周年記念事業」への協力（「日蘭ダンスコラボレーションプロジェクト」等）
- (3) 「地中海映画祭」の実施
- (4) 「宮内庁雅楽欧州等巡回公演」の実施（オランダ、スウェーデン、イタリア、エジプト）
- (5) 九州・沖縄サミット記念国際シンポジウム「21世紀の展望」（「地球社会と国際協力のあり方」、「包括的紛争予防を目指して」「文化とグローバリゼーション」「対決の世紀を超えて」）の実施（国内）
- (6) 九州・沖縄サミット記念沖縄芸能団の派遣（「沖縄ポップス」/ロシア、フランス、イタリア、「組踊り」/英国、ドイツ）
- (7) シドニーオリンピック芸術祭「JAPANIME」の実施
- (8) 「萩焼400年展」「草間彌生展」の実施（フランス）
- (9) 日本 ASEAN文化対話フォーラム フィリピン会議「想像する過去、記憶する未来：アジアにおける戦争、暴力とその記憶」の実施

### 2001（平成13）年度

- (1) 横浜トリエンナーレ2001の開催
- (2) 日米センター設立10周年（記念シンポジウムの開催）
- (3) 英国における大型日本文化行事「JAPAN2001」の開催
- (4) サンフランシスコ平和条約50周年記念行事
- (5) 日本語教師会・学会国際シンポジウム「国境を越える日本語教育 - 地球規模でのネットワーク作りをめざして」
- (6) 日本におけるイタリア2001
- (7) 日本・マレーシア現代演劇共同制作「あいだの島」マレーシア公演
- (8) オペラ「夕鶴」中央アジア公演
- (9) 韓国ミュージカル「地下鉄1号線」日本公演

### 2002（平成14）年度

- (1) 中東交流事業業務室の設置
- (2) 日韓宮中音楽交流演奏会（日韓国民交流年記念事業）
- (3) 日本研究国際セミナー（国際交流基金設立30周年記念事業）
- (4) 関西国際センター5周年記念シンポジウム「日本語と日本研究」
- (5) 芸術見本市2002 / アジア舞台芸術2002東京
- (6) 「アンダーコンストラクション」東京展
- (7) 「アジア演劇の女形」欧州巡回公演
- (8) 『国際交流』97号（平成14年10月1日発行）で国際交流基金設立30周年記念として、「地球的多文化共生の時代を迎えて」を特集

### 2003（平成15）年度

- (1) 第50回ヴェニス・ビエンナーレへの参加
- (2) 「ひととロボット：夢から現実へ」展の開催
- (3) J-ASEAN POPsコンサートの開催（横浜、クアラルンプール、ジャカルタ、バンコク）
- (4) 第8回東京芸術見本市の開催
- (5) 日ASEAN交流記念巡回日本映画祭
- (6) 小津安二郎生誕百年記念国際シンポジウムの開催
- (7) 日米交流150周年事業の実施
- (8) 中東理解講座の実施
- (9) ワン・ワールド・フェスティバルへの参加